

4月定例教育委員会会議録

開催日時 令和3年(2021年)4月9日(金)
午後2時～午後2時50分

開催場所 県庁新館4階教育委員会室

出席委員	教育長	福永 忠克
	委員(教育長職務代理者)	土井 真一
	委員	岡崎 正彦
	委員	窪田 知子
	委員	野村 早苗
	委員	石井 太

1 開 会

- 教育長から開会の宣告があった。
- 教育長から出席者の確認があり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、会議の成立が確認された。
- 事務局から出席者の報告があった。

2 非公開事件の確認

- 教育長から、本日の議題のうち、第3号議案については、公正かつ円滑な人事の確保に支障を及ぼすおそれがあることから、審議を非公開とすべきとの発議があった。発議は全員異議なく了承され、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、第3号議案の審議が非公開とされることとなった。また、審議の順番については、公開議案、報告事項、非公開議案の順で審議することが確認された。

3 会議録確認

- 3月24日開催の定例教育委員会に係る会議録について、適正に記録されていることを確認し、承認された。

4 議事（議案：公開）

- 教育長から、第1号議案「滋賀県産業教育審議会委員の解任に係る臨時代理の承認について」、事務局に説明を求め、事務局から資料に基づき説明があった。

- 主な質疑・意見

特になし

- 教育長から、第1号議案について採決する旨の発言があり、全員一致で、原案どおり可決された。

- 教育長から、第2号議案「滋賀県立高等学校在り方検討委員会委員の解任に係る臨時代理の承認について」、事務局に説明を求め、事務局から資料に基づき説明があった。

- 主な質疑・意見

特になし

- 教育長から、第2号議案について採決する旨の発言があり、全員一致で、原案どおり可決された。

- 教育長から、第4号議案「令和3年度滋賀県教科用図書選定審議会に対する諮問について」、事務局に説明を求め、事務局から資料に基づき説明があった。

●主な質疑・意見

(岡崎委員)

新しい教科書が追加されるというのは、既に発行されている教科書に加えて、令和2年度に新しい教科書が発行されたということか。

(幼小中教育課長)

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行規則第6条第3号では、教科用図書検定規則第12条の規定による再申請は同条に規定する検定審査不合格の決定の通知に係る申請図書について、当該通知を受けた年度の翌年度に行われたものに限ることとされている。該当の教科書は、一昨年度検定で不合格となり、再申請をされたものである。修正のうえで検定に合格した教科用図書については調査研究を行い、これまでの調査と合わせて採択を行うこととなっている。

●教育長から、第4号議案について採決する旨の発言があり、全員一致で、原案どおり可決された。

5 議事（報告：公開）

●教育長から、報告事項ア「令和3年度総合教育会議について」、事務局に説明を求め、事務局から資料に基づき説明があった。

●主な質疑・意見

(石井委員)

第1回会議の議題に関して、教員採用試験の志願者が減少傾向にあるということだが、数値を教えてください。

(教職員課参事)

全校種を合計した受験倍率では、令和3年度採用試験が4.0倍、令和2年度が4.4倍、令和元年度が4.6倍と、減少傾向にある。

(岡崎委員)

減少傾向の理由は何か。

(教職員課参事)

民間企業の採用が好調であること、また超過勤務が多いことにより敬遠されているのではないかと分析している。

(教育長)

滋賀で教員になろうという大学生や講師を、いかに確保するかという点について、議論をしたいと考えている。

(岡崎委員)

全国的にも減少傾向にあるのか。

(教職員課参事)

全国的にも受験倍率は減少傾向にある。

(教育長)

校種別の募集人数や受験者数の変化を踏まえて議論していただきたいと考えている。

令和2年度は総合教育会議を5回開催した。令和3年度は4回を予定しているが、社会情勢等によっては随時開催をお願いしたい。

6 議事（議案：非公開）

- 第3号議案について、原案どおり可決された。

7 閉 会

- 教育長から、本日の議事が全て終了した旨の発言があり、閉会の宣告があった。